

KATE ブランド初！メイクを通して「自分らしさ」を知り・育む場 「KATE SCHOOL」開催校 募集開始！

第 1 回目の開催校 学校法人 嘉悦学園 かえつ有明高等学校
2 年生の生徒が出演するプロジェクト動画も公開

URL: http://youtube.com/watch?v=7rm4m_Pzo3M

グローバルメイクアップブランド『KATE（ケイト）』は、メイクを通して「自分らしさ」を知り・育む場としてブランド初の「KATE SCHOOL」を開講いたしました。

このたび、より多くの皆さまに「KATE SCHOOL」の授業を体験いただくべく、第 2 回開催校の募集を 2023 年 7 月 24 日（月）より開始いたします。また、募集開始に伴い「KATE SCHOOL」の内容をご紹介しますプロジェクト動画を同日より YouTube (http://youtube.com/watch?v=7rm4m_Pzo3M) にて公開いたします。本プロジェクト動画は「KATE SCHOOL」第 1 回開催校である学校法人 嘉悦学園 かえつ有明高等学校の 2 年生の生徒の皆さまにご協力いただき制作しています。また、プロジェクト動画のテーマソングには広島県広島市を拠点に活動するロックバンド「bokula.」が 5 月にリリースした楽曲『アオトハリ』を起用しています。



■「KATE SCHOOL」について

KATE は、1997 年のブランド誕生以来、「NO MORE RULES.」のスローガンのもと、“ルールに縛られないメイク”を提案しています。今では、人々の生き方や、美の捉え方・価値観は多様化し、「自己表現・自分らしさ」が重視される一方で、SNS が当たり前になったことで、ソーシャル・プレッシャーによる同調圧力や、「私の肌の色にはこれが似合うはず」「私にはこれは似合わない」といった自己暗示、こうあるべきという固定観念など様々な目に見えないルールに縛られ、「自分らしく生きたいけど、自分らしさがわからない」といった声も上がっています。

KATE は「自分らしさ」に悩む世代に向けて、メイクを通じて「自分らしさ」を知り、新たな自己表現の可能性を広げるきっかけづくりの場として、「KATE SCHOOL」を開講いたしました。「KATE SCHOOL」はメイクの仕方を学ぶ授業ではありません。メイクを自由に楽しんでいただくことで、新しい自分の一面に気づき、自分らしさを表現することの楽しさを感じてもらいたいと考えています。

＜「KATE SCHOOL」公式ページ URL : <https://www.nomorerules.net/brand/school/>>

■「KATE SCHOOL」開催校募集について



<応募・問い合わせについて>

実施をご希望される学校関係者様は以下の URL よりフォームの入力をお願い致します。

<https://forms.office.com/r/dCjhgLWiN0>

※個人情報に記載しないようお願い致します

※全てのお問い合わせに回答できない場合がございます

<開催プログラムについて>

名 称：KATE SCHOOL

日 時：平日の授業時間内や放課後 2 時間程度 ※詳細は個別調整

場 所：実施校の教室や講堂など



授業例：

「KATE SCHOOL」では、事前に自分の内面と向き合う宿題に取り組んでいただきます。その一つに、「ザ アイカラー」につけられた欲名の中から、自身が気になる 4 つの言葉を選んでもらうという課題があります。当日その欲名でつくったアイシャドウパレットをお渡しし授業で活用いたします。

- ① 授業趣旨説明・個々の生徒が事前に選んだ欲名で作ったアイシャドウパレットを配布
- ② 【自分らしさを知る】
選んだ欲名の理由について、2人1組でディスカッション
- ③ 【自分らしさの表現】
4色のパレットの中から直感的に気に入った色を使い、自由な塗り方でメイクシート上にメイクを実施
～休憩～
- ④ 【自分らしさの表現と発見】
自身の顔やメイクシートに、自由な塗り方で実際にメイクをしていく
- ⑤ 【発見した自分らしさの記録】
希望者にはメイクスタッフが「ザ アイカラー」以外のメイクアドバイスもしながら、自分らしい表現で施したメイクした姿を撮影
- ⑥ 【自分らしい自己紹介】
授業を通して、発見したあるいは再認識した「自分らしさ」を踏まえながら、「自分らしい自己紹介」を作成
グループであらためて自己紹介をしながら、どんな発見があったかディスカッション
- ⑦ 授業総括



■「KATE SCHOOL」プロジェクト動画について

□出演：学校法人 嘉悦学園 かえつ有明高等学校 2年生 生徒ほか

□内容：

人々の生き方や、美の捉え方・価値観は多様化し、「自己表現・自分らしさ」が重視される一方で、同調圧力や、自己暗示、こうあるべきという固定観念など様々な目に見えないルールに縛られ、「自分らしさ」に悩む世代に向けて KATE はメイクを通じて「自分らしさ」を知り、新たな自己表現の可能性を広げるきっかけづくりの場として、「KATE SCHOOL」を開講いたしました。

今回第 1 回目を開講した学校法人 嘉悦学園 かえつ有明高等学校の 2 年生に事前にアンケートを取ったところ、「普段、授業などである物事に対して、自分の考えをまとめたり、表現する機会がありますか？」との質問にはほとんどの生徒が「ある／頻繁にある」と回答した一方で、「自己表現（自分らしさの表現）と聞くと、どんなイメージを抱きますか？」と聞くと、「難しい／恥ずかしい／どうやったらいいのかわからない」と答える生徒がほとんどでした。また、「どんなことが自分らしくいられない原因になっているか」と聞くと「周りの目を気にしすぎている／そもそも何が自分らしいのかわからない／自分の中で矛盾した考えがたくさんあって、自分らしさがわからなくなる」という声が聞こえてきました。

プロジェクト動画の中ではそんな彼ら、彼女たちが「KATE SCHOOL」に参加し、体験していく様子を紹介しています。授業参加後には、「素直に笑顔になれて、自分を見つめなおすきっかけになった」「普段の自分なら絶対しない配色。そういうのに挑戦できて、新しい自分だなんて思いました」「（メイクは）一種の自己表現で、面白いなと思いました」などの声が聞かれました。

□URL：YouTube（120 秒）http://youtube.com/watch?v=7rm4m_Pzo3M

YouTube（30 秒）<http://youtube.com/watch?v=fyR1U5GCcsM>

□楽曲提供：



アーティスト名：bokula.

広島を拠点に活動する 4 ピース等身大ロックバンド・bokula.。

2019 年 5 月、Gt.Vo えい、Gt. かじを中心に結成。-作詞作曲を手がける-22-歳の Vo.Gt えいの真っ直ぐな歌声、-誰もが共感できる日常を切り取った歌詞とキャッチーなメロディー、-瑞々しいバンドサウンドとは裏腹に、叙情的なライブパフォーマンスで-注目を集める。

5 月にリリースした楽曲『アオトハル』は、「これから始まる」も「また始める」も変わらない青春。青いまま駆け抜けていく青春がテーマの楽曲となってい